

No,24			
No,23	2023/6/9	<p>1,SparView Vol.21 No.23</p> <p>1) アップルの Vision Pro ゴーグル普及するか？</p> <p>2) Esri社長:地球のデジタルツイン</p> <p>3) 建設産業にも多数のAI出番</p> <p>4) ドローンは、空飛ぶロボットに</p> <p>5) ドローン群制御に鳥を模倣</p>	<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N23_VisionPro.pdf</p>
No,22	2023/6/3	<p>1. SparView Vol.20 No.22</p> <p>1) ARによる車運転支援 適切な支援なら効果ありそうだが・・</p> <p>2)メタバースでの3Dバーチャルコミュニケーション ビジネス実用は、かなり先になるか、</p> <p>3)AI活用定着。ビジネスに、戦争に、</p> <p>4)空爆ドローン、空爆から守るために地下に、</p>	<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N22_Aldrone.pdf</p>
No,21	2023/5/27	<p>1. SparView Vol.20 No.21</p> <p>1) 大規模データを軽快に扱うための工夫・開発が進んでいる。</p> <p>2) ヘキサゴン:地上・地下空間(埋設物含む)データ統合化</p> <p>3)ドローンパイロットとして高給を取るためには、それなりの 努力と研鑽が必要。教育・訓練も大きなビジネスに、</p> <p>4) 社会的認知を高めるのに、SNS有効。スマホ音痴の訳者として反省、</p> <p>5) MicaSenseセンサーの高度化も、まだ進む、</p> <p>6) 小型ドローンも武装・攻撃に、</p>	<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N21_BigData.pdf</p>
No,20		<p>1. SparView Vol.20 No.20</p> <p>1) 点群採取からデジタルツイン生成のワークフロー短縮、</p> <p>2) iPhoneライダーで低価格AR またしても価格破壊</p> <p>3) 第4次産業革命(DX)+Web3+メタバース:変革の速さに目がまわりそう、</p> <p>4) 大学の研究テーマの推移から、次の成長分野が見えてくる:Embry-Riddle</p> <p>5) ハリケーン対応固定翼ドローン</p>	<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N20_iPhoneLidar.pdf</p>
No,19	2023/5/14	<p>1. SparView Vol.20 No.19</p> <p>1) 3次元スキャナーの操作も、AIなどを使って自動化する開発が増えてきた。</p> <p>2) Teledyne FLIR:各種新センサー発表</p> <p>3) 長寿命ソーラードローンも実用段階に入ってきたもよう、</p> <p>4) 市街地で多量の小型ドローンが行き交う配送は、中国でもまだこれからの課題、</p> <p>5) 軍事ドローン、ますます増加・・・・・</p>	<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N19_AutoDrone.pdf</p>

No,18	2023/5/5	<p>1. SparView Vol.20 No.18 1) AR(拡張現実), VR(仮想現実) MR(複合現実) まとめてXR:メタバースに向けて急進歩 2)ライダーで地すべり危険度評価 日本でとくに重要のはず 3)エアモビリティ:都市部交通が大テーマ 4)日本のテラドローンと政府系JOIN:ベルギーUnifyに投資 日本のメーカーにも、投資してもらいたい、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N18_ArVrMrXr.pdf</p>	
No,17	2023/4/30	<p>1. SparView Vol.20 No.17 1) アマゾンが物販だけではなくデジタルツイン・ウェブサービスにも 2) 月面では当然GPSが使えないので、マッピングに工夫必要 3) VTOLドローンハブ空港は、円形に? 4) DJIドローン:軍用に多量に使われていた。当然か? 5) 高速ジェット機も無人化へ</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N17_AmazonWeb.pdf</p>	
No,16	2023/4/23	<p>1. SparView Vol.20 No.16 1) 地球を守るために全世界統合ライダーデータベース必要 2) トヨタ:空飛ぶ車の特許 :地上走行でも浮力で燃費削減? 3) 中国:ロックダウン住民不満抑制にドローン 4) Zipline 五島列島で医薬品ドローン配送 5) ウクライナで軍事ドローン大活躍</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N16_ToyotaFlyingCar.pdf</p>	
No,15	2023/4/16	<p>1. SparView Vol.20 No.15 1) Vercator: 点群データは、そのままでは扱いにくい。 自動で見やすく加工、 2) SONY ドローン用カメラRX1 高評価 3) クロネコ・ヤマト ドローン配送でも活躍 4) アマゾン ドローン配送ではトップを走っていたが・・・ 5) 情報通信研究機構(NICT)ドローン編隊制御 活躍期待</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N15_Yamato.pdf</p>	
No,14	2023/4/8	<p>1,SparView Vol.21 No.14 1) 測量士4.0:新時代に求められる測量士のスキル この20年で、大きく変わってきた。図表で分かり易く解説 2) 建設現場の足場に3Dスキャン、なるほど有効そうだ、 3) 海底の3D計測ハイドログラフィック:精度高まってきた。 4) 単にドローンを上手に運転できるだけではビジネスにならない ドローン業界変貌 5) 潜水艦も無人走行の時代へ 6) 人乗りドローンのパイオニア EHang 苦境を脱し、再浮上か? 7) 電動シーグライダー:一つのカテゴリ一作れそう、 8) (付録)CommercialUAV_Expo2023出展社135社 巨大な産業になってきた</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N14_Surveyors4.pdf</p>	

No,13	2023/3/31	<p>1,SparView Vol.21 No.13 1)NVIDIA ゲーム出身で、AIツールで一躍トップになったが、3Dエンジニアリング向けとしてもOmniverseが強固なポジションを、 2)出窓やベランダに宅配ドローンポート。類似のアイデアは何回か取り上げた。こんな風景も珍しくなくなるのだろうか。 3)大型無人コンテナ船、これも物流の重要な一角を。 4)スプフィン(なりすまし)防止コスト、利便性向上のために覚悟必要、 5)世界最強の戦車も打ち抜く弾頭、技術の進歩恐ろしい、 6)AI兵器同士の戦い、ソフトの優劣で勝負が決まる。人命を伴わない戦争 が主流になってくれれば良いのだが・・・</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N13_Omniverse.pdf</p>
No,12	2023/3/26	<p>1,SparView Vol.21 No.12 1) iPhoneライダー さらに性能アップで3D計測の大衆化が加速。底辺拡大で、既存の高級品メーカーにとっても好ましい動き 2) 気候変動対応にAIが大きな役割・・・当然でしょうね、 3) 10数年前、FAROが3D計測廉価版で、すそ野を広げた。今は、高級品の範疇へ、隔世の感あり。 4)古代人も測量技術を使っていた。人間生活・文明を支える技術です。 5)ドローン配送、これまでの失敗・挫折経験が、やっと役立つ。 6)水素関連サプライチェーンと物流ビジネスモデル 注視 http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N12_iPhone.pdf</p>
No,11	2023/3/18	<p>1,SparView Vol.21 No.11 1)AIの進歩も。ついに人間の創造力に及んできた。ChatGPT 戦慄を覚える。 2)プリミティブなAIでも、若者を建設業に連れ戻す効果、進歩も、この辺に留まってくれれば安心なのだが・・・ 3)人類の科学技術進歩に、地理空間の存在感アップ。当然3次元 4)アップルも高性能ライダー付きスマホiPhone 5)NVIDIA: ゲーム⇒AI⇒メタバース 存在感さらにアップ 6)ドローン配送、足踏みしていたが一步踏み出した。Zipline着目。成功の秘訣は「謙虚さ」? 7)VTOL(垂直離着陸)に STOL(短距離・・・)の出番も加わる。</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N11_FearAI.pdf</p>
No,10	2023/3/10	<p>1,SparView Vol.21 No.10 1)地理情報が2次元から3次元に向かうのは当然として、経時変化やリアルタイム性から4次元で扱うことが増えてきた。そこからどんな価値を生み出すのか発想力、創造力が求められる。 2)ハイパースペクトルは、植物の生育状態判定に効果的であるが、地球観測にも役立つようです。 3)光は波、音も波。たしかに音響シミュレーションにも3Dが役立ちそう。 4)メタバースは、早くも幻滅期に落ち込んだが、その生みの親であるデジタルツインは健在。金もうけに欲がくらむとろくなことはないですね、 5)暗殺用ドローンと同時に、それを阻止するのもドローン、何事も表と裏があるのです。 6)人乗りドローン(空飛ぶタクシー)よりも、実用化では貨物ドローンが先行する。 7)米国は中国の躍進を抑え込もうと、みっともなくも焦り過ぎ、品格のある大国に向かうべく、支援していくべき。少なくとも、日本はそうありたい。</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N10_NonMeta.pdf</p>

No,9	2023/3/5	<p>1,SparView Vol.21 No.09 1) 点群処理ソフトLAS開発の秘話(悲話?) 偉大なる遺産。お世話になっている人も多いでしょう、 2)遅れていた建設現場のDX化、デジタルツインの おかげでやっと加速か、 3)Geo Week 2023参加者急増 各種イベント統合化の効果 4)水素駆動 空飛ぶレーシングカー 新たなスポーツか 5)ウクライナ、ドローンの出番 ますます</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N09_LAS.pdf</p>	
No,8	2023/2/25	<p>1,SparView Vol.21 No.08 デンバーでのGeo Week が終わったばかりで、ニュースが多い、 1)デジタルツインの開発とその利用例急増 話題豊富 2)大学での斬新なアイデアが次世代イノベータへ、日本だって負けないはず 3)地理情報も分散ネットワーク型へ、時代の変わり目 4)トルコ 地震による歴史遺産に崩壊。人命重視なので話題になっていないが深刻 5)測量業界も、無人化・自動化の波が、 6)ヨーロッパでは、C6マーク取得でBVLOS加速。日本も追いつきたい 7)人と物の動き(モビリティ):CO2に直接リンク 8)水素ドローンで長距離、日本の強みを活かせるはず 9)eVTOLインフラ構築加速 10)UAV通信ネットワークのセキュリティ 大きな問題に、 11)ハイパースペクトル 量産プリント基盤に:大幅な低価格化期待したい 12)中島Ki-84戦闘機 世界最強 ;日本は凄い、こんな時代もあった、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N08_GeoWeekNews.pdf</p>	
No,7	2023/2/18	<p>1,SparView Vol.21 No.07 1)Geo Week2023 盛會にて終了 展示会場ウォークスルーをMatterport が記録 2)ライダーを使ったさまざまな事例が紹介された。 3)全く新しい概念の製品は見当たらない。性能アップ。 操作性向上、が多い。 4)鳥そっくり ではなくて剥製の鳥そのものに駆動機構</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N07_GeoWeek2023.pdf</p>	
No,6	2023/2/11	<p>1,SparView Vol.21 No.06 1)マイクロソフトや地理システムの王者Esriが、莫大な利益を社会貢献に、 望ましいことです。 2)レーザスキャン:小規模測量会社にも手の届く範囲に。時代の節目か、 3)ドローンの大量生産・低価格化は依然として進むが、特殊用途・カスタム化 の流れも顕著になりつつある。 4)世界に冠たるSONYのカメラ技術。誇らしいですね、 5)JUIDAとブルーイノベーション: AirDataドローン管理システムの日本普及に尽力 6)高圧電線の鳥ダイバーター: 電線の保護のためではなく、鳥の保護です。 7)NASA: Advanced Air Mobility戦略 日本も参考にすべき、 8)アマゾン:ドローン配送事業縮小 GAFAMの終焉のひとつか、 9)生分解性ポリマーのドローン:廃プラ対策 10) 建設現場へのドローン :逆にリスク増大へ、これも事実?</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N06_JUIDA&AirData.pdf</p>	

No,5	2023/2/4	<p>1,SparView Vol.21 No.05 1)米会計監査委員会:FAAに空域ドローン統合化改善勧告 正義の味方:こんなことまで口を出すのですね 日本も、オリンピックは当然として、各種補助金の なれ合い構造、正してもらいたいものだ。 2)環状プロペラ:同等の推進力が得られるなら普及期待 3)H2駆動のHAPS 水素の出番広がる</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N05_H2_HAPS.pdf</p>	
No,4	2023/1/28	<p>1,SparView Vol.21 No.04 1)レーザスキャンとフォトグラメトリを統合する哲学 「ポイントクラウドメトリー」面白そうなテーマですね、 2)スマートシティ 夢から実現へ 要素技術が熟成してきた。 3)かご型ドローンElios ぶつかりながら、転がりながら進む 出番が広がってきました。 4)オフィスだけではなくて建設現場も3D・DX化、 これも要素技術熟成のおかげ 5)テラドローン(徳重社長)サウジ・アラムコを支援 6)楽天ドローンゲートウェイ・日本からの発信も増えてきた、 7)ドローンが防衛の主役に・・嬉しくないが</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N04_TerraRakuten.pdf</p>	
No,3	2023/1/21	<p>1,SparView Vol.21 No.03 1)建築へのデジタルツイン 今年から本格的に動く? Bentley、トリンプル など 2)3Dシミュレーション 高品質で没入感・臨場感 3)さまざまなRange 4)ドローン適用の6つの障壁 ユーティリティに限らない、 5)羽ばたきドローン 俊敏性、省エネに良さそう 6)ドローン配達 屋根だけでなく、窓辺もよさそう、 7)NTT:ドローン新技術開発 期待しよう、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N03_DigitalTwinBim.pdf</p>	
No,2	2023/1/14	<p>1,SparView Vol.21 No.02 1)3Dモデル生成新技術 NeRFs(Neural radiance fields)注目 2)フォトグラメトリー技術も進歩が続いている。3Dsurvey社など、 3)都市モデルは、複雑な要素の集合体:デジタルツインの出番である。 4)Women and Drones:ヤマトなでしこ 奮起期待 5)ドローン社会実装:米国よりヨーロッパ先行 6)中国EHang 人乗りドローンでは、あれだけ先行していたのに 赤字続き。ビジネスの世界は冷酷です。</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N02_NeRFs.pdf</p>	
No,1	2023/1/7	<p>1,SparView Vol.21 No01 1) 2022年重大(10大)ニュースから、業界の流れが読み取れる。 その多くが、2023年に引き継がれる。 2) 3D業界においても脱炭素、グリーン化が話題の中心に、 3) AI活用、自動化が軍事・、民事とも急進展 4) ドローン配送が、テスト段階から実用段階へ</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(21)/SparViewV21N01_Top10.pdf</p>	